

建設業と地域の元気回復助成事業 第 1 次募集の選定結果について

1. 公募期間

平成 2 1 年 3 月 2 6 日 (木) ~ 平成 2 1 年 5 月 2 5 日 (月)

2. 応募状況

公募期間内に 2 4 0 件の応募がありました。なお、地域別・事業テーマ別の応募状況は以下の通りです。

(1) 地域別の応募状況

ブロック	件数
北海道	2 1
東北	4 1
関東	3 9
北陸	3 1
中部	2 0
近畿	2 3
中国	1 4
四国	1 7
九州	3 1
広域	3
合計	2 4 0

(2) 分野別の応募状況

事業テーマ	件数
農業	5 2
林業	4 3
水産業	1 0
観光	7 4
環境	3 0
福祉	6
その他	2 5
合計	2 4 0

広域は、事業を実施する地域が複数の都道府県にまたがるもの
事業テーマの分類は、申請書類をもとに事務局において
便宜的に区分したものである。

3. 審査の方法

地方整備局等における第 1 次審査 (書類の形式的確認)、及び外部有識者で構成される審査選定委員会による第 2 次審査を行い、最終的に助成対象事業を決定しました。

なお、審査は、募集要領記載の「審査の観点」を踏まえ、以下の諸点に特に留意して実施しております。

- ・事業に取り組む背景や必要性
- ・計画 (特徴、内容、スケジュール、実施体制) の妥当性
- ・地域の建設産業の活性化への寄与度
- ・地域の経済の活性化への寄与度

4. 選定結果

審査の結果、応募 2 4 0 件のうち、1 0 4 件を助成対象事業として選定しました。

なお、地域別・事業テーマ別の選定状況は以下の通りです。また、選定事業の一覧については、別紙をご参照ください。

(1) 地域別の選定状況

ブロック	件数
北海道	5
東北	18
関東	17
北陸	13
中部	9
近畿	8
中国	8
四国	11
九州	14
広域	1
合計	104

(2) 分野別の選定状況

事業テーマ	件数
農業	24
林業	25
水産業	7
観光	25
環境	17
福祉	1
その他	5
合計	104

5. 主な分野別の代表的事例について

下線は事業管理者

(1) 農業分野

「遊休農地や間伐材を活用したビジネスモデルの研究・実施」(神奈川県)

小田原市土木建設業協同組合、小田原市、かながわ西湘農業協同組合、小田原市森林組合、
小田原市環境緑化協会、久野地区自治会連合会、美しい久野里地里山協議会

< 概要 > 建設産業と地域の活性化を図るため、農業協同組合、森林組合、地域団体及び市と連携して、高付加価値農作物等の栽培、遊休農地等の復元技術の習得、間伐材等を活用した各種製品の研究開発などの検討及びこれらを通じた里山の魅力再生を行う。

< 主な事業内容 >

- ・安全で付加価値の高い有機農法による野菜やソバなど新たな地域特産品の開拓
- ・将来ニーズに対応した植木等の栽培技術の習得及び販路開拓の検討
- ・農地整備分野進出を図るため長期遊休農地の効率的な復元技術の習得
- ・間伐材等を活用した各種製品の研究開発

(2) 林業分野

「地域の森林保全モデルプロジェクト」(岐阜県)

(社)郡上建設業協会、郡上市、郡上森林組合

< 概要 > 郡上地域の建設・木材産業の活性化を図るため、森林組合及び市と連携して、健全で豊かな森林づくりを目指した長期的な視点(長伐期施業)に基づく持続可能な新しい林業経営システムの確立を目指す。

< 主な事業内容 >

- ・森林所有者に対する意識啓発、森林現況調査の実施、中長期的な地域森林計画の策定
- ・低コスト高効率林業施業実験・調査分析、林建共働施業の実践、施業マニュアルの策定
- ・二酸化炭素吸収源である森林の管理を、都市住民とともに推進する仕組みの検討

(3) 観光分野

「魚沼から行く尾瀬ルートを活用した交流人口拡大・地域活性化」(新潟県)

(社)新潟県建設業協会、(社)新潟県建設業協会魚沼支部、新潟県魚沼地域振興局、
魚沼市、魚沼市観光協会、湯之谷温泉郷・尾瀬ルート活性化委員会

<概要> 観光入込客の拡大と観光関連事業の立ち上げを目的に、観光事業者、県、市と連携して「魚沼から行く尾瀬ルート」を活用した誘客活動と自然ガイド育成など、多様な体験交流事業を試行する。

<主な事業内容>

- ・ 荒廃箇所の整備手法の調査研究と試行
- ・ 新たなビュースポットの発掘や湖畔ウォークの計画・試行、ポスター・ドライブマップ等の作成、モニターツアーの開催
- ・ 体験センターにおける各種体験講座の試行、建設業の人材を活用した自然ガイドの育成、里山体験教室の試行、山菜やきのこの栽培、新たな名物料理や土産物の開発